

お知らせ

図書館利用証を発行します

図書館利用証（利用者カード）は、附属図書館（中央図書館）及び総合人間学部図書館の利用に際して、入館及び図書貸出の際に使用します。利用証は身分証（学生証）の有効期限に準じて作成しますので、学部新入生の場合は、医学部学生を除き、4年間有効です。

学部新入生の利用証は、入学名簿に基づいて一括作成しています。入学書類に同封されている附属図書館の「利用案内」に、利用証交付申請書ははさんでありますので、必要事項を記入の上、附属図書館（中央図書館）に利用証を取りに来て下さい。

新大学院生（修士課程）の利用証も一括作成しています。附属図書館備え付けの利用証交付申請書に記入の上、利用証を受け取って下さい。

新入生、新院生の利用証交付は、4月14日から開始の予定です。手続きの際には学生証の提示が必要です。

今年度から新規に在籍される方（職員・研修員・博士課程院生等）及び留年等により今年度も引き続き在籍される場合、利用証交付手続きは、身分証が出来てから、もしくは身分証の更新手続きが済んでからになります。

新しい身分証の発行、または更新手続きが事務的に遅れる場合は、在籍期間・身分を証明する事

務文書をもって、一時的に身分証に代わるものとして、図書館の利用、利用証の発行が可能です。

（資料運用掛）

CD-ROMの利用時間が延長されました

利用できる時間は次のとおりです。

月～金曜日 9:00～21:00

（昼休みも利用可、土曜日は休止）

なお、自由に利用できるソフトは以下のとおりです。その他のソフトの利用についてはメインカウンター⑦参考調査の窓口までお申し出下さい。

- ・ Bowker Books in Print Plus
- ・ Bowker Ulrich's Plus
- ・ 青山学院大学図書館蔵書目録（和書）
- ・ 青山学院大学図書館蔵書目録（洋書）
- ・ マイクロ資料目録（国文学研究資料館蔵）
- ・ 学術雑誌総合目録（学術情報センター）
- ・ 朝日新聞記事データベース（最新版のみ）

（参考調査掛）

外国雑誌センター購入雑誌が一部変更されます

附属図書館が外国雑誌センター館として購入している雑誌のうち、98タイトルが平成4年度限りで中止となり、平成5年度からは新たに64タイトルが購入されることになりました。詳細はメインカウンター⑤雑誌の窓口でお尋ね下さい。

（雑誌・特殊資料掛）

報 告

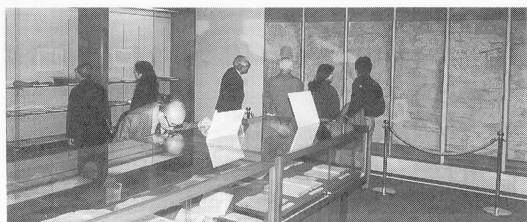
洋学資料展「江戸期における翻訳の世界」（平成4年度附属図書館展示会）報告

附属図書館では、平成4年12月1日（火）から12月9日（水）の土曜、日曜を除く7日間、本館展示ホールにおいて、平成4年度展示会を開催しました。今期は、平成3年10月に膳所藩（大津市）の洋学者、黒田麴廬（1827-92）のご子孫から寄贈を受けました資料の整理を終えたことから、麴廬の業績とその歴史的意義を展望するため、洋学資料展を開催しました。

今回の展示では、わが国で初めて「ロビンソン・クルーソー」を翻訳した黒田麴廬の関係資料を含む、江戸期の洋学資料について、西洋文明を伝えた原書とそれらを翻訳、引用したものを対照展示することにより、異文明と伝統文明の間をつなぐ「翻訳の世界」を紹介しました。展示は、1)文法・辞書・事典、2)地理・旅行記・歴史、3)本草・博物・医学、4)窮理・兵学、5)黒田麴廬と漂荒紀事の五部門により構成しました。

展示物としては、世界に三点しか残っていない

マテオ・リッチの「坤輿万国全図」(1602)をはじめ、翻訳の中心となった前野良扨が、訳稿の出版を急ぐ杉田玄白と意見が合わず、学者の良心から自分の名を載せることを許さなかったという「解体新書」(1774)、この「解体新書」の原書で名古屋市立植物園が所蔵している、ターヘル・ア



ナトミアと呼ばれるクルムス「解体図表」オランダ語版(1734)、良扨のもとで他の門人達とともに、ボイセン「人体排泄論」全章の翻訳を完成させた江馬蘭斎の「五液診法」(1816)、長崎のオランダ商館長ヘンドリック・ドゥーフが通詞の協力を得て著した本格的な蘭和辞典「ドゥーフ・ハルマ」の初稿自筆本(高知県立追手前高校蔵)など、館内外の180点余りの貴重な資料が並べられました。

併設展では、わが国の儒学に大きな影響をおよぼした紙本墨書「孝經述義」、保元の乱に関するもっとも信拠すべき資料とされている紙本墨書「兵範記」の二点の重要文化財指定図書と、奈良絵本を展示しました。また、平成3年10月、鈴鹿

紀氏より寄贈を受け、同年12月本館の貴重書に指定されて、現在修補中の「鈴鹿本今昔物語集」を展示するとともに、重要文化財等の保存のしかたの一つである保存修理の修補過程を初めて一般公開しました。

展示会期中は連日盛況で、1,146名の入場者があり、ホールでは日ごろあまり眼にすることのできない資料に、入場者は熱心に見入っていました。12月4日(金)には、関西大学教授の宮下三郎氏による講演「洋学の科学史」が、本館AVホールにおいて開催され、一般市民ならびに教職員、学生で会場は満席となりました。

なお、今回の展示会は、本館の所蔵資料だけでなく学内、学外の諸機関からも多くの貴重な資料を借用しました。これらの方々のご厚意とご協力により、このたびの展示会を開催することができましたことを、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。また、総合人間学部の松田清助教授には、短い準備期間にかかわらず、展示会開催の全般にわたり、ひとかたならぬご指導、ご援助をいただき、人文科学研究所の横山俊夫助教授には、開催企画について貴重な助言をいただきました。記して、深く感謝する次第です。

(雑誌・特殊資料掛)

平成5年度 図書館カレンダー

月	業 務 予 定	月	業 務 予 定
平成 5年 4月	1～5日 春季定例休館 9日 入学式 14日 新入生・新院生(修士課程) 図書館利用証交付開始	10月	
5月		11月	25日～ 冬季休暇中長期貸出開始 (書庫内図書:院生・教職員)
6月	1日～ 国立七大学間夏季帰省先図書館 利用申込受付開始 17日～ 夏季休暇中長期貸出開始 (書庫内図書:院生・教職員) 18日～ 創立記念日【休館】	12月	11日～ 冬季休暇中長期貸出開始 (開架図書:利用対象者全員) (書庫内図書:学部生) 25日～1月5日 年末年始 休館 ～1月9日 冬季休業
7月	3日～ 夏季休暇中長期貸出開始 (開架図書:利用対象者全員) (書庫内図書:学部生) 17日～9月12日 夏季休業 21日～9月10日 【夏季休業中土曜日休館】 夜間休館	平成 6年 1月	6～10日 夜間休館 11日～ 夜間業務開始 13日 冬季休暇中長期貸出返却日
8月	5～15日 夏季休館(蔵書点検等のため)	2月	28日 卒業予定者最終貸出日
9月	13日～ 夜間業務開始 20日 夏季休暇中長期貸出返却日	3月	1日～ 春季休暇中長期貸出開始 (書庫内図書:院生・教職員) 17日～ 春季休暇中長期貸出開始 (開架図書:利用対象者全員) (書庫内図書:学部生) 23日 学位授与式 24日 卒業式

★毎月末日は図書整理のため休館します。

☆上記日程に変更のある場合はその都度揭示でお知らせします。